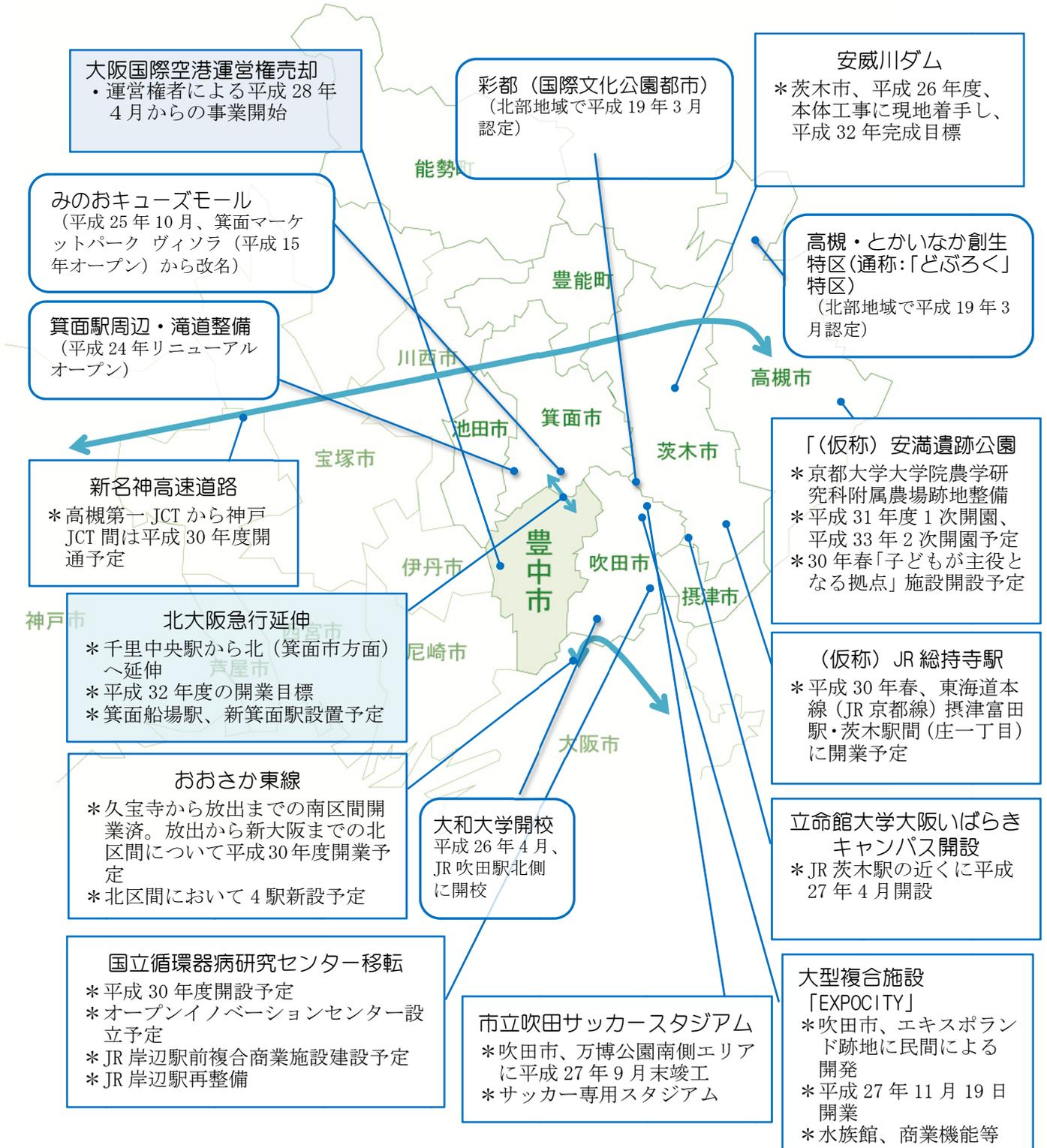


2

豊中市を取り巻く情勢

1 北摂地域の動向

北摂地域は、交通網が発達する利便性の高い地域で、古くから開発が進められた大阪市近郊の良質な住宅地を有する地域です。高等教育研究機関、文化施設が多く立地しています。



2

現況や社会情勢からみる豊中市の位置づけ

策定の趣旨をふまえ、現況や社会情勢から豊中市のおかれている状況を整理します。

① 3C分析

(3C分析手法：市場・顧客[Customer]、競合[Competitor]、自社[Company])

市場

- * 人口減少社会への対応が求められている。
- * 価値観、ライフスタイルの多様化・個性化が進み、暮らしの豊かさを重視する志向がみられる。
- * ワークライフバランスなど働き方が多様化している。
- * 家族形態も多様化しており、子育てのしやすさ、暮らしやすさが求められる。
- * 地域活動などへの参加意識が高まっている一方、地域への愛着や誇りが低下している層もみられる。

競合

- * 周辺地域に本市と同様の住宅都市としての性格をもつ都市が多く、周辺都市のシティプロモーションの動きが先行している。
- * 周辺地域において人口が微増傾向の都市が多い。
- * 北摂において定住・交流人口増につながる大規模開発が進行している。

豊中市

- * 住宅都市としての優れた基盤をもち、緑豊かな環境など「住みよいまち」としての認知が高い。関東圏等からの転勤世帯の居住地としても選ばれている。
- * 利便性が高く、文化芸術資源が豊かである。
- * まちづくり活動が盛んで身近なネットワークが形成されている。
- * 個性豊かな3つの地域をあわせもつ。
- * 発信できる観光資源や特産物がなく、一つの言葉で魅力を表現できる共通イメージがない。